

原料費調整制度に基づくガス料金単価の調整 (平成 21 年 7～9 月検針分)

平成 21 年 4 月 28 日

宮崎ガス株式会社

本日、平成 21 年 1～3 月の LNG 等輸入価格（貿易統計値）が発表されました。

当社は、「原料費調整制度」に基づき、原料価格の変動が基準平均原料価格の 5% を超えたため、基準単位料金（平成 20 年 11 月改定）に対する調整を行うこととなりました。

これにより、平成 21 年 7 月～9 月検針分の従量料金単価は、平成 21 年 4 月～6 月に比べ 1 m³ (46.04655MJ) 当たり 18.75 円（消費税込み）、モデル家庭のガス料金は、1 ヶ月あたり 563 円（消費税込み）の値下げとなります。

平成 21 年 7～9 月検針分に適用するガス料金は、6 月の検針票であらかじめお客様にお知らせいたします。

(1) 平均原料価格（10 円未満の端数は、四捨五入）

	平成 21 年 4～6 月	平成 21 年 7～9 月	基準平均原料価格
LNG 平均輸入価格 (貿易統計値)	73,110 円 / t	52,990 円 / t	
液化プロパン平均輸入価格 (貿易統計値)	70,750 円 / t	42,540 円 / t	
液化ブタン平均輸入価格 (貿易統計値)	71,980 円 / t	42,500 円 / t	
平均原料価格 (LNG 換算)	72,090 円 / t	51,690 円 / t	63,700 円 / t

※平均原料価格 = LNG 平均輸入価格 × 0.9251 + プロパン平均価格 × 0.043 + ブタン平均価格 × 0.0197

(2) 原料価格変動額（100 円未満の端数は切り捨て）

$$51,690 \text{ 円 / t} - 63,700 \text{ 円 / t} = \Delta 12,000 \text{ 円 / t}$$

(3) 調整額

平均原料価格が、基準平均原料価格に対して 5% (3,190 円) を超えているので、従量料金単価を調整します。

$$1 \text{ m}^3 \text{ 当たり } \Delta 11.09 \text{ 円 (消費税込み)} \quad \text{消費税率}$$

$$\text{(算式)} \quad 0.088 \text{ 円 (100 円あたり調整額)} \times (\Delta 12,000 \text{ 円 / 100 円}) \times (1 + 0.05)$$

(計算結果の小数点第 3 位以下の端数は切り捨て)

(4) 従量料金単価(消費税込み)

* (算式) 基準単位料金(消費税込み)+調整額(消費税込み)

13A	基準単位料金	4~6月検針分 (a)	7~9月検針分 (b)	影響額 (b-a)
料金表 A (0~16m ³)	257.66 円	265.32 円	246.57 円	△18.75 円
料金表 B (17~81m ³)	214.88 円	222.54 円	203.79 円	
料金表 C (82m ³ 以上)	198.12 円	205.78 円	187.03 円	
調整額		7.66 円	△11.09 円	

(5) ガス料金への影響 (モデル家庭の1ヶ月ご使用例、消費税込み)

1ヶ月のご使用量	4~6月検針分 (a)	7~9月検針分 (b)	影響額 (b-a)
30m ³	8,079 円	7,516 円	△ 563 円

○ モデル家庭の料金の計算方法

ガス料金=基本料金 (1,402.80 円) + 従量料金 (203.79 円) × 30m³

※1円未満の端数は切り捨て

(6) ガス料金の計算式

ガス料金=基本料金 (消費税込み) + 従量料金単価 (消費税込み) × 使用量

※1円未満の端数は切り捨て

ガ ス 料 金 表 (消費税込み)

平成21年7~9月検針分

	料金表 A	料金表 B	料金表 C
月間使用量	0~16m ³	17~81m ³	82m ³ 以上
基本料金 (円/月)	718.20 円	1,402.80 円	2,760.45 円
従量料金 (円/月)	246.57 円	203.79 円	187.03 円